

# Audi A6



3

WARRANTY

新車登録日から3年間（走行距離無制限）  
の長期保証が受けられます。

24

EMERGENCY  
RESPONSE

24時間24時間、エマージェンシー  
アシスタンスが受けられます。  
（標準装備から追加）

F

FREEWAY PLUS

新車登録日から3年間  
（走行距離1万km以内）に全国各  
ジャンクション、ETC料金等  
すべて無料になります。

## アウディジャパン株式会社

東京都港区虎ノ門2丁目30番8号 アウディ本社ビル 〒150-8560

アウディ コミュニケーションセンター ☎0120-598106

アウディジャパン ホームページ [www.audi.co.jp](http://www.audi.co.jp)

●カタログ写真は、日本で販売される車種とは仕様が異なる場合があります。

●車検料・保険料・税金は別途見積りとなります。

このカタログの内容は、2009年7月現在のものです。

1899

歴史の始まり。



自らの理想とする車を造るため、アウグスト・ホーヒが自らの名前をつけた新会社「A&O社」を設立。

1932

4社連合、アウトウニオン誕生。



ホーヒ、アウグスト、DKW、ヴァンデルレーヴェルを結ぶ、アウトウニオン(Auto Union)を創設する。

1933

エアロダイナミクスの先駆者に。



自前にも流体力学実験室を開設し、エアロダイナミクスの分野を大きくリードしていく。

1934

伝説のマシン“シルバーアロー”誕生。



エンジン・フレーム・シャーシを“シルバーアロー”が誕生。数々のレースで勝利し、伝説のマシンの称号となる。

問い続けるから、前進できる。

不変の哲学が貫かれたAudiの歴史。

常識を疑わなければ、何も生まれない。今を肯定するだけでは、何も変わらない。

1899年の誕生以来、Audiは絶えず現状にとどまることなく、その先にあるものを求め続けてきました。

世界を驚嘆させたサーキットでの勝利も、時代を一変した革新的なテクノロジーも、

まだ見ぬ答えを追求する哲学が生み出したもの。

問い続けるから、前進できる。これまでも、これからも。

さらなる洗練へ。

1937

人類史上初の400km/hオーバーを記録。



5200馬力を発揮するハイパワーマシン“Type C”で、試走車隊の406.3km/hを歴史に刻む。

1938

世界初の豪華実験。



ドイツ各地の試走場をめぐり、安全な条件下で最高速度を記録して、世界初となるトラックテストを完成させる。

1980

Audi quattro, 世界デビュー。



全米自動車として世界初のフルタイム4WDシステムを搭載。その高い信頼性が世界中で絶賛される。

1981

WRCに初参戦。そして初優勝。



Audi quattroがWRC(世界ラリー選手権)の舞台へ。初参戦から初優勝という快挙を成し遂げる。

1986

世界を驚嘆させた、アウトロの真髄。



Audi 1000馬力に奪われ、1.5秒のジャンプ分を奪い取る1VCMEを公開。アウトロの真髄を手に取りし終る。

1991

常識を打ち破ったフルアルミニウムボディ。



世界初のフルアルミニウムボディを発表。安全性と軽量化の両方に優れた近代化のテクノロジーを完成させる。

2002

ルマン24時間耐久レース、三連覇を達成。



R10エンジンを搭載したR10が、世界で最も過酷なレースルマン24時間耐久レースに3年連続で制覇。

2006-2008

史上初、ディーゼルエンジンでルマン制覇。



2006年、最初のR10(ディーゼル)で、TDI搭載したR10がルマン24時間耐久レースに3年連続で制覇。

One Step Ahead 一歩先を行くプレミアムサルーンとは。  
Audiが到達した革新の答えがここにあります。



## Contents

Design	06
Avant	12
Interior	16
<b>Technology</b>	
Engine	22
Suspension	24
Transmission	25
quattro®	26
<b>Safety</b>	
Active Safety	32
Passive Safety	34
<b>Comfort</b>	
MMI	38
BOSE Surround sound system	40
Full auto air conditioner	41
Remote control key	42
Line-up	46
Equipment	52
Color&Combination	56
Equipment	58
Specifications	60
Ecology	62
Audi Ambassador Club	64

### 凛とした誘惑。

つねに先を行くクルマは美しい。  
Audiの新しいアイデンティティを主張する、LEDポジションライト。  
クオリティをさらに高めたインテリアにつつまれ、  
ドライバー中心に設計されたコックピットに身を置けば、かつてない走りの誘惑が待っている。  
ドライビングの歓びは大きく、環境への負荷を小さくする先進の3.0℔ TFSIエンジンと2.8℔ FSIエンジンを搭載し、  
進化したquattroシステムが、絶妙の接地感で、あなたの心までもグリップする。  
スポーツ性能はもとより、安全性や操作性、低燃費にいたるまで、  
一歩先を行くAudiのデザインとテクノロジーが、今またA6に結実した。

Audi A6 3.0 TFSI quattro ボディカラー：アイスシルバーメタリック (P5)  
写真は一部、日本仕様と異なる場合があります。



内なる知性は、表情にしみ出る。

内に秘めた最先端テクノロジーにふさわしく、Audi A6の造形は、さらにも進化した。ライセンスプレートの水平バーを削除し、フロントバンパーのデザインを一新。左右エアインテークグリルを幅広く強調し、フォグランプを丸型から角型に変更。さらに、LEDポジションランプを内蔵したヘッドライトユニットの精巧でクールな印象が、さらなる知性を主張します。流麗なルーフラインや水平に伸びるダイナミックラインは、スタートの合図を待ちわびるアスリートの緊張感を創出。ドアミラーには、サイドターンインジケータを組み込みました。リヤに置れば、2分割の新デザインを採用したリヤランプ。テールランプを点灯すると、レンズをぐるりと取り囲むようにLEDが鮮やかな光を放ち、存在感を際立たせます。





### 斬新にして、美しい。Avant

伸びやかなプロポーションをいっそう引き立てるルーフラインのなだらかな傾斜。フロントエンドからリアエンドにかけて一直線に貫かれたショルダーラインや、フロントバンパーからリアバンパーにかけてなだらかに上昇するダイナミックラインなどが相まって、Audi A6 Avantならではのサイドビューを形成。ルーフレールは、凡庸な梯子形状とは一線を画し、ルーフパネルに一体化することでエアロダイナミクスを追求した機能美。その内には、パワーと環境性能をさらに高めた新世代エンジンを秘めている。「Avant」とは「前衛的な、一歩先を行く」といった意味を持つ言葉。スポーツ性、デザイン性、機能性、クルマに求められるすべての要素を先進的に融合しています。





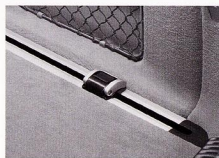
#### ダブルローディングフロア

フロアパネルは二段構造になっています。その下には、汚れたものや濡れたものを置くのに最適な下部収納を装備。フロアパネルを垂直位置に起こすか、取り外すことで容易に使用することができます。  
※写真のカーベット色は本国仕様のため、日本仕様とは異なります。



#### カーゴレール (可動式荷物固定フック)

ラゲッジルームには、荷物を固定するための固定用フックを4ヶ所装備しています。各々レールの上を移動するので、ラゲッジネットを使用し、軽い荷物や転がりやすい荷物を簡単に固定することができます。  
※写真のカーベット色は本国仕様のため、日本仕様とは異なります。



可動式荷物固定フック ※写真のカーベット色は本国仕様のため、日本仕様とは異なります。



#### オートマチック テールゲート (角度記憶機能付)

ボタン操作だけで、トランクを電動で軽やかに静かに開閉します。開けるとときには、リモートコントロールキーや運転席のドアリム上のボタン、またはトランクに設置されているソフトタッチボタンを、閉めるときにはトランクの内側にあるボタンを押すだけです。さらに、開閉時の角度を記憶できるオープニングアングル プログラムも備えています。

### 心までも解き放つ。ラゲッジルームコンセプト。

そのスタイリッシュな外観からは想像できないほど広大なラゲッジスペースを確保。さらに、ラゲッジルームの床面をフラット化し、サイドリムを四角い形状にすることで、荷物を収納する時の利便性を高めています。スクエアで使い勝手のよいラゲッジスペースの容量は565ℓ、リヤシートをすべて畳み込めばクラス最上レベルの1,660ℓを実現。ラゲッジルーム床面には、左右に2本のレールを配し、その上を4つの固定フックが自在にスライドし、荷物に合わせた最適な位置でロックできます。その他にも使い勝手を向上させる様々な工夫が凝らされています。Audi独自の革新的なコンセプトに基づくラゲッジスペースは、無限大の可能性も積載しています。

走りへ駆り立てる。くつろぎへと誘う。



ドライバー中心に設計された一体感あるコックピットに、つまれる。

そのインテリアはAudiのエンジニアリングを結集し、人間工学の粋を余すことなく投入しています。一針一針にクラフトマンシップを感じさせる本革シート\*に身を置き、違和感のないドライビングポジションを選択すれば、どこまでも走り続けたいくなる衝動に駆られるはず。コックピットを見渡せば、シフトレバーとMMIターミナルを配したセンターコンソールがドライバー側へと傾いた形状になり、スイッチ類もドライバーの方に向けた非対称デザイン。まるで飛行機やレーシングカーの操縦席を連想するようなこの造形は、「コックピットデザイン」というAudiならではのコンセプトです。操作類はすべてドライバーの動きに合わせてレイアウトされ、人とクルマの完全な一体感をもたらしてくれます。さらに助手席やリヤシートにも、ゆったりとした静謐な乗り心地を確保し、すべての乗員に快適性を約束します。

\*オプション：2.8 FSI quattro

One Step Ahead  
Technology

一步先を行くテクノロジーとは、



## 一滴のガソリンから無敵のパワーを。ライバルに差をつける新次元の走り。

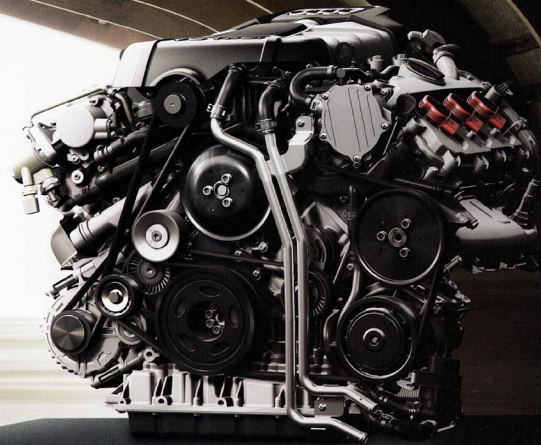
### 卓越したバランスのよい走り。2.8ℓ・V型6気筒 FSI®エンジン

数々の新機構を採用した新世代のパワーユニットが、2.8ℓ・V6 FSIエンジンです。FSIとは、燃料一滴一滴をパワーへ昇華させるAudi独自の直噴システム。燃料をシリンダー（燃焼室）に直接噴射することで、燃料を無駄なく燃焼することができます。さらに、Audiバルブリフトシステムを搭載。エンジンの幅広い回転域でスロットルバルブを大きく開いておくことで、エンジンがスムーズに吸気できるため高出力・高トルクを維持しつつ、燃費性能を向上することができます。最高出力162kW（220ps）、最大トルク280Nm（28.6kgm）を軽やかに発し、10・15モードで9.7（km/ℓ）\*、CO<sub>2</sub>排出量244.4（g/km）といったクラストップレベルの低燃費と環境性能を実現。街中ではプレミアムサルーンとして優雅に、ひとたび走り求めれば、ドライバーの五感に訴えるサウンドを伴って、卓越したパフォーマンスを発揮します。

### 時代に応えるAudi革新のパワーユニット。3.0ℓ・V型6気筒 TFSI®エンジン

3.0 TFSI quattroに、新しく採用された3.0ℓ・V6 TFSIエンジン。Audiが提唱するダウンサイジングコンセプトが生み出した画期的なパワーユニットです。ダウンサイジングコンセプトとは、大排気量の自然吸気エンジンから過給機付きの比較的小排気量のエンジンに置き換えることで、従来以上のパフォーマンスを実現する考え方。排気量を小さくすることでエンジン内部のフリクション（摩擦抵抗）が小さくなり、従来のエンジンを上回る燃費性能と環境性能を実現しつつ、過給機によりクラスを超えた動力性能を引き出します。従来の3.2ℓ FSIエンジンを大幅に上回る、最高出力213kW（290ps）、最大トルク420Nm（42.8kgm）、常用域の2,500～4,850rpmの幅広い回転域で最大トルクを発揮し、走り出せばすぐに、ダウンサイジングコンセプトの効果をはっきりと体感できます。このエンジンの中核となるテクノロジーは、FSI（直噴システム）と組み合わせたスーパーチャージャーです。これは、クランクシャフトの回転力を利用して吸気を圧縮するため、過給レスポンスに優れ、低回転域から素早くトルクが立ち上がることが特長です。アクセルペダルの踏み込み量が小さくても十分な加速が得られるため、燃料消費が少なくなり、排出ガスを減らすことができます。10・15モードで9.4（km/ℓ）\*、CO<sub>2</sub>排出量253.5（g/km）といったクラストップレベルの数字を誇ります。

\*燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件（気象、道路、車両、運転、整備などの状況）が異なりますので、それに沿って燃料消費率が異なります。



V6-3.0 TFSI

### 2.8 FSI quattro [ダイナミックサスペンション]

18インチタイヤとの組み合わせで、ダイナミックサスペンションを採用。4リンク式フロントサスペンションとトラベゾイダル式リヤサスペンションを組み合わせ、タイヤが路面の凹凸に追従する時の接地性を高め、あらゆる路面においてレスポンスを確保しつつも、なめらかなストロークをもたらします。



### 3.0 TFSI quattro [スポーツサスペンション]

18インチタイヤとの組み合わせで、スポーツサスペンションを採用。ダイナミックサスペンションと同じ構造で、優れた要素はそのままに、スプリングやショックアブソーバーを強化してロードダイナミクスを高めています。



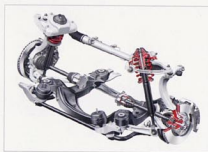
### 3.0 TFSI quattro S-line [アダプティブ エアサスペンション]

19インチタイヤとの組み合わせで、エアスプリングと連続可変ダンピング制御のショックアブソーバーを組み込んだ、電子制御式のアダプティブエアサスペンションを搭載。「スカイフック理論」と呼ぶ電子制御コンセプトで作動し、まるで「天井から吊るされた状態」のように、路面の凹凸に左右されることなくつねに高次元の運動能力と快適な乗り心地を実現します。

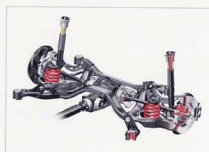


### モデルごとに備えた最適な脚力。 専用のサスペンションチューニング。

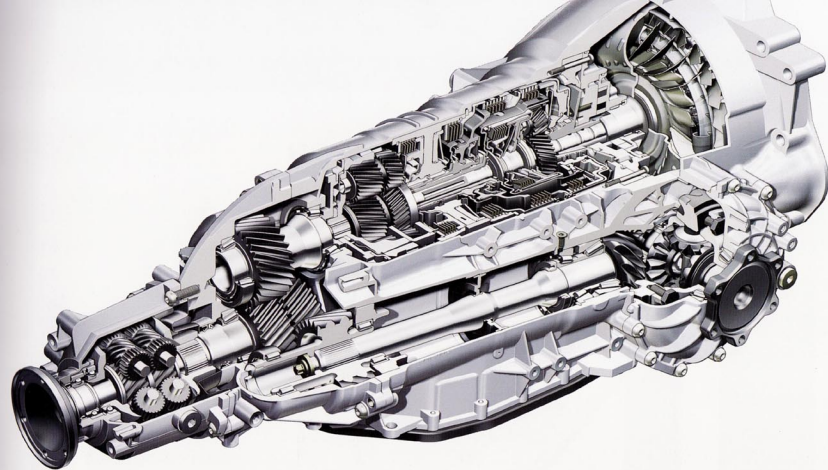
ただ硬い足回りに仕上げてスポーティな走りを実現することは容易なことです。また反対に、快適性ばかりを重視したふわりとした仕上げは、安定性や操作性を損なうことになります。スポーツ性と快適性。この二律背反の関係を、Audiはモデルごとのキャラクターに合わせて解決します。アウディダイナミックサスペンション、スポーツサスペンション、アダプティブエアサスペンション。それぞれの脚力が、エンジンパフォーマンスに最適なドライビングフィールをもたらしてくれます。



フロント4リンクサスペンション



リヤトラベゾイダル(ダブルウィッシュボーン)サスペンション



### いつもの道で、味わったことのないドライビングフィールを。ティプトロニック

Audi A6に搭載される先進のエンジンには、革新の6速ティプトロニックを組み合わせています。6速ティプトロニックとは、オートマチックの利便性とマニュアル感覚のスポーツ性を融合したミッション。3つの走行モードにより知的な走りを実現します。セレクターレバーを通常のDレンジに入れば、電子制御システムが燃費を向上させるようにシフトアップ/ダウンを実行する「エコノミーモード」に。セレクターレバーをSレンジにシフトすれば、エンジンの高回転域を積極的に使用することで、よりスポーティな加速が味わえる「スポーツモード」へ。さらに、セレクターレバーをDレンジからシークンシャルゲートへ倒すと「ティプトロニックモード」へ移行。シフトレバーの前後動だけで、またステアリングホイール裏側のパドルシフトの操作で、ドライバーの意のままにシフトチェンジ。マニュアルミッション感覚でドライビングを楽しめます。また、エコノミーモードとスポーツモードのどちらが選択されている時でも、ドライバーの運転操作やクルマの走行状態から総合的に判断して、最適なタイミングでシフトアップ/ダウンを実行するように変速制御が自動変化。この「学習プログラム」により、変速のタイミングをドライバーの意思に近づけるように電子制御システムが「考えて」制御を行います。

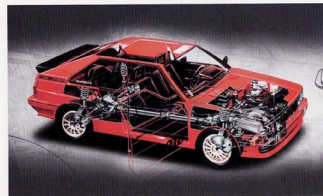


パドルシフトスイッチ



\*Ski jump® TV Commercial

1986年、Audi 100がスキーのジャンプ台を一旦に駆け登るTVCMを公開し、quattroが全世界で注目される。5年に2005年にも積積37.5度、積積率80%のフィンランド「カイボウ」のジャンプ台をAudi A6が駆け登るCMにより、その進化した実力を全世界へ発信する。



1977年、プロトタイプ第1号が完成。

開発プロジェクト番号「EA262」、コードネーム「A1」、12名ほどの技術者チームにより開発されたこのクルマが、のちに「Audi quattro」という感動的な名前でセンセーションを巻き起こす。



WRC初参戦、初優勝にはじまる「quattro」の栄冠。

1981年、Audi quattroでのWRC（世界ラリー選手権）初参戦、初優勝という快挙を達成。しかも、栄冠を手にした2人はWRCで優勝した最初の女性チームだった。そして翌年、早くも世界チャンピオンに輝き、1990年代は、ドワンツーリングカー選手権や後のドイツスーパーツーリングカー選手権でも、無敵の強さを誇った。



## 25年以上にわたり磨き上げられてきた、異次元のロードダイナミクス。quattro®

1977年、ある一人のエンジニアが、雪深いスカンジナビア半島を4WD車でひた走っていた時のこと。雪道や氷結露における4WDの安定感を乗用車にも活かせるのではないかと考えました。そしてわずか3年後の1980年のジュネーブ。フルタイム4WDを乗用車に採用するという、当時としては斬新なコンセプトをもとに「Audi quattro」を発表。それは全世界に鮮烈な衝撃を与えました。1982年には、quattroの圧倒的なドライビングパフォーマンスでWRC（世界ラリー選手権）コンストラクターズタイトルを獲得。その後、世界中のレースで次々とチャンピオンの座に輝いていきます。路面状況に合わせて4輪のトルクを自動調整し、タイヤのグリップ力をフルに発揮するquattro。悪路走破性はもちろん、あらゆる路面状況で揺るぎない高速安定性とオンザレールのコーナリングを生み出します。その類まれなドライブレインは誕生から四半世紀を過ぎ、今さらなる進化を遂げました。



砂などであつた路面や突然の雨など、たびたび遭遇する不安定な路面状況が引き起こす、前後のグリップレベルの変化に対応する quattro の「非対称ダイナミックトルク配分」、つねに最大限のグリップを確保し、高い走行安定性とダイナミックなパフォーマンスがもたらされるドライブングをもたらします。

#### ■セルフロックセンターディファレンシャルの 作動メカニズム



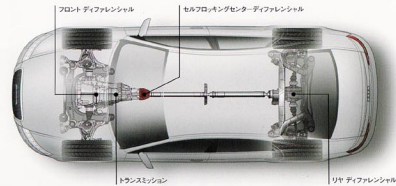
通常走行時  
（最高速度で、フロントアクスルとリアアクスルの回転差が小さい時）  
トルク配分（最大値）フロント40%/リア60%

コーナリング時  
トルク配分（最大値）フロント15%/リア85%  
回転数：フロント>リア

リアアクスルのグリップ力低下時  
トルク配分（最大値）フロント65%/リア35%  
回転数：フロント<リア

フロントアクスルのグリップ力低下時  
トルク配分（最大値）フロント15%/リア85%  
回転数：フロント>リア

#### ■ quattro®システム



#### スピードレーンで、コーナーで、quattro®がもたらす揺るぎない接地感。

quattroは、4輪のトラクション性能を最大限に発揮し、エンジンパワーを余すことなく路面に伝え、アクティブセーフティ性能を高めるAudi独自のテクノロジー。Audi A6では、最新の「非対称ダイナミックトルク配分」を採用。このシステムは、可変トルク配分機能を強化したセルフロックセンターディファレンシャルで、前後輪の駆動力を自在に変化させます。通常走行中は、基本特性として前輪に40%、後輪に60%の比率でトルクを配分。前輪よりも後輪により大きなトルクを伝える「非対称トルク配分」により、スポーティなハンドリングとダイナミックな走行性能を実現。さらに路面状況により「フロント65:リア35」から「フロント15:リア85」の範囲で変化させます。最新世代のquattroは、セルフロックセンターディファレンシャルと電子制御のEDS（エレクトロニック ディファレンシャル ロックシステム）との相乗作用で、さらに積極的な4輪のトルク配分を行い、つねに高いグリップ力を発揮します。あらゆる場面でquattroがもたらす揺るぎない接地感が卓越した走行安定性をもたらします。



セルフロックセンターディファレンシャル

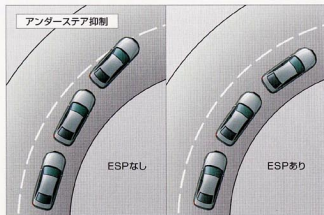
One Step Ahead  
Safety

一步先を行く安全性とは。

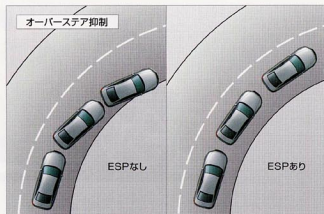


## 人の限界をカバーする、電子制御システム。 ESP (エレクトロニック スタビライゼーション プログラム)

トルクフルなエンジン、力強いグリップを維持するquattro、機敏な挙動を可能にするサスペンション。これら高度なスポーツ性能は、単に刺激的な走りを生み出すだけではありません。確かなコントロール性をもたらし、安全性の高い走行及び急な危険回避をも可能にします。しかしながら、路上でのハブニングは人の予想を超え、人の反射神経を上回り襲いかかってきます。Audi A6には、ESP (エレクトロニック スタビライゼーション プログラム) を標準装備。特にコーナリングや加速時、タイヤと路面の接地力が限界に近づいている状況で、車両の操縦性と走行安定性を高める電子制御システムです。ABS、EBD、EDS、ASRなどのアクティブセーフティデバイスと連動して、ドライバーの限界を超えた領域において統合的に制御します。ESPは、車速やステアリングホイールの操作などからドライバーが意図する進行方向を計算し、実際のクルマの動きと比較します。このズレが大きくなると、クルマの挙動が乱れていると判断し、ESPが4輪のブレーキを個別に制御してクルマの進行方向を補正します。この制御によりアンダーステアやオーバーステアを抑制します。Audi A6は、スピードレールだけでなく、安全性でも先行を譲りません。



ドライバーがハンドルをきいているにもかかわらず、コーナーの外側にそれつづる場合、内側の前後輪への積極的なブレーキ、エンジンの出力ダウン、シフトダウンが自動的に行われ、より大きな修正をします。



ドライバーがハンドルをきった以上にコーナーの内側に切れ込んでスピードしそうな場合、外側の前後輪への積極的なブレーキ、エンジンの出力ダウン、シフトダウンが自動的に行われ、正常な車路へと復帰します。

### ●ABS (アンチロック ブレーキ システム)

滑りやすい路面などにおける急ブレーキ時に、車輪ロックを防止。ステアリング操作を維持し、急減速をサポートします。

### ●EBD (エレクトロニック ブレーキ圧配)

ブレーキ時に、状況に応じて前後のブレーキ圧をコンピュータが最適に自動配分し、制動距離を効果的に縮めます。

### ●EDS (エレクトロニック ディファレンシャルロック システム)

空転を感知すると、その車輪だけにブレーキをかけて回転速度を下げ、他の車輪にトルクを伝達。滑りやすい路面での発進や加速時に最適なトルク配分を確保します。

### ●ASR (トラクションコントロール)

滑りやすい路面での発進及び加速時に、エンジン出力を必要な分だけ減少させ、空転を制御。安定したスムーズな発進をサポートします。

### ●ブレーキアシスト

ブレーキを踏み込む深さと量によって、パニックブレーキ操作を感知。その瞬間、ブレーキ液圧を最高値までアップし、強力な制動力を発生させます。

### ●ESP (エレクトロニック スタビライゼーション プログラム)

非常ブレーキとして操作した瞬間、ESP 8.0に信号を送り、各車輪に均等なブレーキ圧を発生。さらにABSやEBDなどの機能も同時に作動させ、安定した制動を実現します。

### ●ディスクワイパー

雨天走行時に、ブレーキパッドを定期的に作動させてディスクの速度を覚熱を促し、ディスク面を乾燥させます。高速走行の長距離走行においても十分に十分な制動力を確保します。

### ●デュアルレート・ブレーキサーボ

高速からの強いブレーキングなど、ある一定以上の急激な減速を感知すると、ブレーキサーボ比を自動的にアップ。従来よりも小さな踏み込みで、十分な制動力を発生させます。

## Audi A6はここまで進化した。 先進のアシスト機能

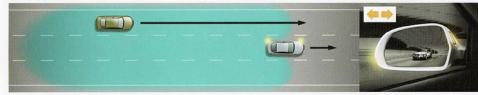
ハイウェイをゆったりとした気持ちで走行する時も、コーナーの狭く続く積極的な走りに満喫している時も、Audi A6ならではの進化したアシスト機能がドライバーをサポートします。すべては、アクティブセーフティ性能を高め、快適な移動空間を提供するプレミアムサルーンとしての余裕を生み出します。



時速約60km以上で走行しています。



後方約50mに他車が近づくと、レーダーセンサーが感知します。



車線変更しようとラインカーを出すと、ドラミラー内側に組み込まれたLEDが高減し、他車が近づいていることを知らせます。

### オーディオサイドアシスト

時速約60km以上で走行中にリヤバンパーに組み込まれたレーダーセンサーが、自車の後方約50mの直進車を検出。ドラミラーの内側に組み込まれたLEDが点灯し、ドライバーに直進車の存在を知らせます。ドライバーによって3レーの死角になるエリアを監視することで、車道変更時に直進車と交差する危険性を低減します。※検出する距離は、直進車やオフロードの道路状況によって異なります。

※オプション: 2.8 TFSI quattro / 3.0 TFSI quattro S-line (ドラミラーアシスト機能)  
2.8 TFSI quattroには設定ができません。



### アダプティブアシスト

時速約50km以上で走行中に車線 (進行区分) を逸脱しそうな場合、ドライバーに警告を発生して危険を回避するシステムです。システムがアクティブモードの時、カメラで捉えた左右どちらかの車線に車両が接近すると、ステアリングホイールを自動でドライバーに危険を知らせます。

※車線保持システムは、ドライバーがステアリングホイールを操作せずとも、車道変更の必要がある場合、システムは自動でアクティブになります。

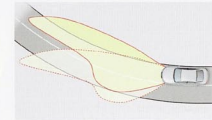
※オプション: 2.8 TFSI quattro / 3.0 TFSI quattro S-line (ドラミラーアシスト機能)  
2.8 TFSI quattroには設定ができません。



### アダプティブクルーズコントロール

“適応できる” という意味を持つ “adaptive” を冠したアダプティブ クルーズコントロール。設定した速度で定速走行を行うクルーズコントロールの機能を一歩進化したシステムです。設定時にはセットした速度で定速走行を行い、先行車を近づく自動的減速してあらかじめ設定した車間距離を維持します。そのため比較的交差が多い道路でも、簡単にシステムの解除と再設定を繰り返す必要がなくなり、シフトアップで大きな余裕を生み出します。

※オプション: 2.8 TFSI quattro / 3.0 TFSI quattro S-line (ドラミラーアシスト機能)  
2.8 TFSI quattroには設定ができません。



### アダプティブヘッドライト

走行速度とステアリングホイールの角度に応じてヘッドライトの照射方向を変え、進行方向の前方を効果的に明るくする次世代のヘッドライトシステムです。周囲の道が曲がった道を走行する時など、進行方向の路面を広い範囲で明るくするため、前方の路肩状況や障害物もいち早く認識できます。時速約20km以上で作動します。またターンタイミングと連動して、右折または左折する方向を照射し、視界をさらに広げてコーナリングライトを確保しています。



### APS (フロントリヤセンサー / リヤビデオカメラ付)

ステアリングホイールの目立たない位置に気惑しビデオカメラを装備。車両後方130度の範囲の映像をMMIディスプレイに表示します。ドライバーがディスプレイを見て車両後方付近の死角を確認できるため、障害物もいち早く感知するため、より正確な後方操作が可能です。またフロントとリヤのバンパーに備えられた超音波センサー障害物との距離を測定。Audi A6は、カメラ後モニター上のアイコンによってその距離を段階的に知らせます。※オプション: 2.8 TFSI quattro (SEパッケージ)  
※オプション: 2.8 TFSI quattro (SEパッケージ)

※オプション: 2.8 TFSI quattro (SEパッケージ)  
※オプション: 2.8 TFSI quattro (SEパッケージ)

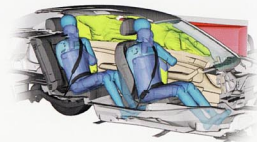


**Passive Safety Features**

- 最小限の圧力で最大限の保護効果を発揮する、2ステージフロントエアバッグ。
- シート位置にかかわらず乗員を側面衝突から保護する、サイドエアバッグ(フロント/リヤ)。
- サイドウィンドーほぼ全域をカバーする、サイドガード(フロント/リヤ ヘッドエアバッグ)。
- 後方からの追突でヘッドレストが前方に移動し「打ち打ち」を軽減する、アウディバックガード(フロント)。
- 衝突時に乗員のホールド力を高める、シートベルトプリテンショナー(フロント)。



- 乗員保護エリア  
ハイレベルな高剛性を実現した、堅牢なスペース。複数のエアバッグを備え、乗員を強い衝撃から保護します。
- 衝撃吸収エリア  
乗員にダメージを与えない部分に、大きく変形可能な鋼板を使用。衝突のエネルギーを効果的に吸収し、乗員への衝撃を緩和します。



【前面衝突時】衝撃の強さによって、シートベルトのため巻き込みシートベルトプリテンショナーだけ、またはフルサイズのフロントエアバッグも併せて作動。エアバッグは状況に応じて膨張硬度合いも自動制御。必要十分な保護水準を保ちつつ、乗員の圧迫を軽減します。

【側面衝突時】衝突した側のサイドエアバッグとシートベルトプリテンショナーが作動し、乗員の胸部と骨盤を保護します。さらにサイドウィンドーのほぼ全域をカバーするサイドガードヘッドエアバッグも作動。Audi A6のサイドエアバッグは、ドア内蔵型ではなく、シートバックに組み込まれているので、シート位置にかかわらず常に最適な保護効果を発揮します。

【後面衝突時】大きな衝撃を感じた際には、シートベルトプリテンショナーが作動し、乗員への衝撃を和らげます。

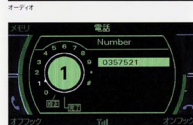
**万々に備え、高度な安全基準を追求。パッシブセーフティ**

Audiは、最高水準のパッシブセーフティ性能を実現するため、社内のセーフティシステム開発チームに加えて、第三者の立場から安全性の総合評価を行うAARU (Audi Accident Research Unit=アウディ事故調査班)と呼ぶ専門チームを組織しています。これらの組織が実際の事故を分析し、事故状況を忠実に再現して問題点をまとめ、車両開発にフィードバックしています。さらに最新コンピュータによる衝突シミュレーションや実車を使っている衝突テストで、より高水準の安全性を追求しています。Audi A6は、ボディのクラッシュプルゾーンが衝突時の衝撃を効果的に吸収する一方、乗員を取り囲む高強度のセーフティシェル構造が乗員の生存空間を確保し、事故からのダメージを最小限に抑えます。また、強固な乗員キャビンの中には、複数のエアバッグシステムやシートベルトプリテンショナー(フロント)、シートベルトフォースリミッター(後席中央部を除く)、アウディバックガード(フロント)、さらに衝突時にドライバーの脚部の安全性を高めるペダル構造や、胸部の安全性を高める衝撃吸収ステアリングコラムなど、最新技術を駆使したセーフティメカニズムを導入。その他にも、衝突時の燃料漏れに配慮したフューエルカット機能や電気系統による火花で火災が発生することを回避するバッテリーセーブ機能など、2次災害に対する安全性も高めています。

One Step Ahead  
**Comfort**

一步先を行く快適性とは、





[RADIO] FM/AMラジオ  
 [MEDIA] CD/地上デジタルTV/オーディオミュージックインターフェイス(AMI)  
 [AST] Audiサービスコール(エマージェンシーアシスタンス)  
 [TEL] ハンズフリーフォン  
 [NAV] DVDナビゲーションシステム  
 [INFO] VICS文字情報、図形情報  
 [CAR] アダプティブエアサスペンションほか車両のシステム設定など  
 [SETUP] ディスプレイ、サウンドの設定など



シンプルな4つの基本操作をマスターするだけで、多彩な機能が自由自在に。

1. 主な機能は、8つの「ファンクションセレクトボタン」で選択。
2. 補助機能は、「ロータリーボタン」を回して選択、押して作動。
3. 「コントロールボタン」の機能は、MMIディスプレイの四隅に対応するよう表示。
4. 独立して配置されている「リターンボタン」を押すと、1つ前のメニューに戻る。

## 直感的に操る、多彩な機能。MMIマルチメディアインターフェイス

エレクトロニクスを満載したAudi A6には、走行性能に関する様々な電子制御システムが搭載され、その中には、ドライバーの好みで機能を選択できるシステムがあります。また、運転中の快適性や利便性を高めるため、車内には多様なインフォテインメントシステムを装備しています。これらのシステムは高機能化が進み、機能設定や操作メニューが複雑になっています。そこで、Audi A6に搭載されているのがMMIマルチメディアインターフェイスです。MMIターミナルは、左手が自由に届くようにレイアウトされ、すべてのスイッチ類は人間工学および人の思考ロジックに合わせて配置されているので、すぐに操作に慣れ、ブラインドタッチでの操作が可能になります。MMIターミナルのファンクションセレクトボタンを使って、瞬時に呼び出せる主な機能は4種類。ラジオ/CD/DVD/TVを統括する「エンターテインメント」、ハンズフリーフォンを操る「コミュニケーション」、ナビゲーションを操る「インフォメーション」、そしてアダプティブエアサスペンションをはじめ車体の諸機能を調整する「コントロール」。それら機能グループごとにディスプレイ上で色分けされています。また、ディスプレイの四隅を4つのコントロールボタンに対応させ、画面レイアウトとリンクするように実際のコントロールエレメントが整理されているので、説明書を読み込まずとも直感的な操作を可能にします。



## BOSE サラウンド サウンドシステム

Audi A6のラグジュアリーな雰囲気とふさわしい高品質な音響環境とは。その答えは、BOSE社との共同開発により、Audi A6のキャビンに合わせて専用設計されたBOSE サラウンド サウンドシステムです。それぞれの乗員が、左右のスピーカーから等しい距離で聴くことができる車内において、ドライバーだけでなくすべての乗員が、最適なバランスのサウンドを体感できます。Audi A6の車内音響特性に合わせて専用チューニングしたデジタルプロセッサー式サラウンドサウンドパワーアンプが、総出力270Wの高性能13スピーカーシステムに全体の調和を重視した音響信号を送り、車内のどこに居ても360度の全方向から音に包み込まれる感覚が得られます。さらに、AUDIOPILOT™ (走行ノイズ補正システム)が、ロードノイズなどを感知すると自動的に音量、音楽信号を補正し、つねに最適な音質を維持します。



## フルオートエアコンディショナー (左右独立温度設定)

外の環境に左右されることなく、つねに快適な室内環境を維持するために、Audi A6には、外気を取り込んでいるときも人体に悪影響を与える粉塵や花粉を取り除くフレッシュエアフィルター内蔵のフルオートエアコンディショナーを標準装備。運転席と助手席でそれぞれに温度設定でき(左右独立温度設定)、お好みの温度調節が可能。また、車内温度を感知して自動的に設定温度を維持するだけでなく、湿度を感知してウィンドーの曇りを防いだり、直射日光の強さを感知して風量や吹き出し口を切り替え、乗員の快適性を高めます。さらに、フロントシート、リアシートには、寒い日のドライビングも快適なシートヒーター\*を備えています。 \*オプション:2.8 FSI quattro

ドライバーを持っているのは、室内の随所に配したLEDによる光の演出。運転を妨げることなく、確かな機能性とともインテリアの雰囲気を上質に彩ります。



ドアノブ内の赤色LED。夜間でもスムーズな動作でドアを開けることができます。



ドアトリムに走る一筋の光。室内に温度を明るさを生み出し、光のデザイン演出。



LEDフロントランプ(リヤ)。後席乗員への眩しくない心づかい。



#### アドバンスドキーシステム

エンジンを始動・停止する時にイグニッションキーシリンダーにリモートコントロールキーを差し込む必要はありません。セレクトレバー横のSTART/STOPボタンを押すとアドバンスドキーシステムのアンテナがリモートコントロールキーが車内にあるかどうかを確認。登録済みのキーであると確認すると、ボタン操作に応じてエンジンを始動・停止します。

※アドバンスドキーシステムが搭載のモデルにのみ対応する機能について  
アドバンスドキーシステム(スマートエントリー/アドバンスドキーシステム)は、電波により車のドアをロック/アンロックする従来の電子鍵と異なり、登録済みのキーが車内に存在するかどうかを確認し、登録済みのキーであると確認すると、ボタン操作に応じてエンジンを始動・停止します。



#### カミングホーム&リーピングホーム機能

カミングホーム機能は、両手が離れている時にイグニッションをOFFにして運転席ドアを閉くと、フォグランプ、キールランプ、ライセンスプレートランプを点灯してクルマの周囲を照らします。また、リーピングホーム機能は、両手が離れている時にドアロックを解除すると、同様の場所が点灯します。薄暗い地下駐車場や夜間雨打のない場所での乗降時に、クルマの周囲を足元を明るく照らします。

### 手の中にある数々のユーティリティ“リモートコントロールキー”

アドバンスドキーシステムを内蔵したリモートコントロールキーにより、クルマの施錠/解錠からエンジンスタートまでスマートで一步進んだ流れを生み出します。キーをポケットやかばんの中に入れて持っているだけで、キーボタンを押さなくても、ドアアウトハンドルに軽く触ればドアロックが解除されます。傘を差して車に乗り込む時や両手に荷物を抱えたままドアを解錠する時などに便利です。ドアアウトハンドルには、タッチセンサーと呼ぶ特殊なセンサーが組み込まれています。ハンドルの内側に手をかざすと、リモートコントロールキーとアドバンスドキーシステムが電波による通信を開始。車両には専用のアンテナが複数取り付けられており、たとえば、右側ドアを操作した時は右側のアンテナが、左側ドアの場合は左側のアンテナが、トランクリッドに近づいた時は車体後部のアンテナがリモートコントロールキーを探査。アンテナの周囲約1.5mの範囲内に登録済みのリモートコントロールキーの存在を確認すると、ドアロックが解除されます。



キーを持っているだけで、ドアアウトハンドルの内側に手をかざすとドアロックが解除。キーのボタンを押す必要もありません。



**One Step Ahead**

Audi A6. それは自らを超えていく意志。

つねに一歩先を走り続ける方のために。

スポーツとエレガントの高次元での融合。  
FSIエンジンを、多彩なライフスタイルを加速させる。

Audi A6 / A6 Avant  
2.8 FSI quattro



スタンダードシート/ブラック/アムステルダム 4300cc 4バルブターボFSIエンジン



マルチファンクションステアリングホイール/4300cc 4バルブターボFSIエンジン/4300cc 4バルブターボFSIエンジン/4300cc 4バルブターボFSIエンジン



ウッド/ブラック/シルバー/ブラック/アムステルダム



4300cc 4バルブターボFSIエンジン/4300cc 4バルブターボFSIエンジン



4300cc 4バルブターボFSIエンジン



4300cc 4バルブターボFSIエンジン/4300cc 4バルブターボFSIエンジン 4300cc 4バルブターボFSIエンジン



4300cc 4バルブターボFSIエンジン/4300cc 4バルブターボFSIエンジン 4300cc 4バルブターボFSIエンジン

クラスを超えたパワーとトルク。  
 TFSIエンジンの革新の走りが、あなたの想像を超える。  
 Audi A6 / A6 Avant  
 3.0 TFSI quattro



スタンダード・フロント・シート (3.0 TFSI quattro) / 標準装備 (3.0 TFSI quattro) / 標準装備 (3.0 TFSI quattro)



ウッド・トリム・ステアリング・ホイール (3.0 TFSI quattro) / 標準装備 (3.0 TFSI quattro) / 標準装備 (3.0 TFSI quattro)



ウッド・トリム・ステアリング・ホイール (3.0 TFSI quattro) / 標準装備 (3.0 TFSI quattro) / 標準装備 (3.0 TFSI quattro)



ウッド・トリム・ステアリング・ホイール (3.0 TFSI quattro) / 標準装備 (3.0 TFSI quattro) / 標準装備 (3.0 TFSI quattro)



3.0 TFSI quattro



3.0 TFSI quattro / 標準装備 (3.0 TFSI quattro) / 標準装備 (3.0 TFSI quattro)



3.0 TFSI quattro / 標準装備 (3.0 TFSI quattro) / 標準装備 (3.0 TFSI quattro)

## 上質なスポーティネスを全身にまとった S-line\*

ドイツ本国の quattro GmbH が提供する Audi A6 先駆の姿、それが S-line です。

街角にたたずむ時も、噴爽と駆ける時も、その一瞬一瞬にスポーツマインドを刺激する専用エアロパーツ。  
ドアを開ければ、ピアノフィニッシュブラックウッドパネルやブラックルーフレイニングで精悍さを高めたインテリア。

シートバックに S-line のロゴをあしらったスポーツシートが身体をホールドし、  
専用のチフトロニックパドルシフト付本革巻きスポーツステアリングホイールを握れば、  
もう走り出さずにはられない。Audi A6 のスポーツ性能を、さらに表現したい走りの探求者へ。

\*S-line は「3.0 TFSI quattro S-line」にて標準設定、2.8 FSI quattro S-line「パッケージ」としてオプション設定となります。



### <3.0 TFSI quattro S-line / 2.8 FSI quattro S-line パッケージ専用装備>

- S-line 専用カラーフロントバンパー/リヤディフューザー
- リヤスポイラー トランク一体型 (Sedan) / リヤルーフスポイラー (Avant)
- 大型フロントフェグランプ (クロムアクセント)
- S-line エンブレム (フロントフェンダー) ● アルミニウム ドアシルプレート (S-line ロゴ)
- 5スポークデザイン アルミホイール (BJX18インチ) +245/40R18タイヤ
- 20スポーク アルミホイール (8.5JX19インチ) +255/35R19タイヤ\*
- スポーツサスペンション ● アダプティブ エアサスペンション\*
- スポーツシート (フロント: エンボス加工 S-line ロゴ入り)\*
- S-line 専用スプリットクロス&レザー (2.8 FSI quattro) / ミラノレザー (3.0 TFSI quattro)\*
- S-line 専用マルチファンクション&チフトロニックパドルシフト付本革巻き3スポークスポーツステアリングホイール (S-line ロゴ入り)
- ピアノフィニッシュブラックウッドパネル ● ブラックルーフレイニング

\*3.0 TFSI quattro S-line は標準装備となります。



スポーツシート (フロント: エンボス加工 S-line ロゴ入り)  
スプリットクロス&レザー (2.8 FSI quattro)  
ミラノレザー (3.0 TFSI quattro: 標準装備)



マルチファンクション&チフトロニックパドルシフト付本革巻き  
3スポークスポーツステアリングホイール (S-line ロゴ入り)



S-line エンブレム (フロントフェンダー)



5スポーク アルミホイール (BJX18インチ)  
+245/40R18タイヤ/アダプティブエアサスペンション  
(2.8 FSI quattro)



20スポーク アルミホイール (8.5JX19インチ)  
+255/35R19タイヤ/アダプティブエアサスペンション  
(3.0 TFSI quattro: 標準装備)



## Equipment

新次元のダイナミックな走りが味わえるAudi。そのドライブの楽しさをさらに高める様々な装備を採用しています。ご案内している装備は、標準およびオプション装備となります。設定についてはP.58~59をご覧ください。



**電動シート(フロント:前後、高さ、リクライニング)**  
シート横に使いやすく配置されたボタン類で、シートの角度・前後位置・高さが簡単に調節できます。

**電動ランパサポート(フロント)**  
ワンタッチでシートのフィッティングを調整でき、最適なドライブポジションを実現。腰への負担を軽減し、長距離ドライブを快適にサポートします。



**DIS(ドライバー インフォメーション システム)**  
メーターパネル内のディスプレイに、トリップコンピューターやオートチェックシステム等の情報を表示。オンボードコンピューターとの組み合わせで燃費や平均速度も表示します。



**運転席メモリー機能(シート、ドアミラー)**  
運転席側のメモリーボタンを使用して、運転席、ステアリングコラム、ドアミラーのポジションを2人分までメモリーすることが出来ます。また、車両旋回時のシートポジションなどを自動的にリモコンキーにメモリーする機能も備えています。



**サーボロニック(速度感応式パワーステアリング)**  
低速時には軽い力でステアリングを操作できるようにアシスト力を大きく、高速時には安定したコントロールが得られるようにアシスト力を小さく調整。車速に応じてセンサーが最適なパワーアシストを決定し、ストレスのないハンドリング感覚を維持します。従来の油圧式より部品が少ないこのシステムは、軽量化と、メンテナンスコストの軽減を実現。さらに、省エネルギー化により、燃費も向上させます。



**シートヒーター(フロント/リヤ)**  
各シート個別に、シートクッションとシートバックの温度を調整可能。とくに冬、本革シートには欠かせない機能です。(写真はフロント用)  
オプション: 2.8 FSI quattro



**クルーズコントロール**  
ステアリングコラムに装備されたレバーで操作が可能です。アクセルペダルを踏まずに、一定の走行速度を維持。高速道路および加減速の少ない自動車道などで、快適なロングドライブをサポートします。



**分割可倒式リヤシート(ロック機構付)**  
後席のリリースロック機構により2分割で前方へ倒れるリヤシート。トランクに入りきれない長い荷物も積載可能で、リヤシートバックをすべて倒せば大容量のラゲッジスペースを確保できます。  
※写真のカーペットは本国仕様のため、日本仕様とは異なります。



**電動チルト/テレスコピックステアリングコラム(イージーエントリー機能付)**  
ステアリングホイールの高さや前後の距離を、ボタン操作によって電動で調整。各ドライバーに最も理想的なドライブポジションを提供します。また、乗り降りをスムーズにするイージーエントリー機能も搭載しています。



**EPB(エレクトロ メカニカルパーキング ブレーキ)**  
再発進アシスト機能とエマージェンシーパーキング機能を兼ね備えた、電子制御パーキングブレーキです。発進時には、パーキングブレーキを自動的に解除。また坂道での発進時には、パーキングブレーキ自動解除機能により車両が後ろに下がることがなく、確実な発進をサポートします。



**6連装CDオートチェンジャー(グローブボックス内)**  
グローブボックス内にすっきりと収納され、車内スペースを有効に活用できます。MMIに統合されています。



**オーディオミュージックインターフェイス(AMI)**  
iPod®やUSB対応MP3プレーヤーと接続し、MMIのコントロールによるシンプルな操作で音楽を楽しむことができます。また再生中の音楽の曲名などは、マルチファンクションステアリングからの操作でメーターパネル中央のDIS(ドライバーインフォメーションシステム)に表示され、MMIによる選曲も簡単にできます。

※お手持ちの携帯音楽プレーヤーに適合するケーブルを別途アクセサリにてご購入いただくことが必要となります。  
※iPodはApple Inc.の商標です。



**アドバンスドキーシステム**  
リモートコントロールキーを携帯していれば、センターコンソール上のボタンを押すだけで速やかにエンジンをスタートさせることができます。従来通り、イグニッションスイッチを利用したエンジン始動も可能です。

※アドバンスドキーシステムが心臓部メーカーに依存する影響についてアドバンスドキーシステム(スマートエントリーアシストシステム)は、電流により理論的に心臓部メーカー等の改修用電子機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは正規ディーラーまたはオーディオコミュニケーションセンターまでお問い合わせください。



**電動サンブラインド(リヤ:Sedan)**  
電動でスムーズに開閉します。直射日光を防ぎ、リヤシートの乗員を保護し、エアコンの効率を向上させます。また、プライバシーを保護でき、落ち着いた空間を創出します。  
3.0 TFSI quattro/3.0 TFSI quattro S-line  
オプション: 2.8 TFSI quattro



**電動チルト式2ウェイガラスサンルーフ**  
電動チルト/スライド機能を持つガラスサンルーフです。手動開閉式のサンシェードを組み込んでおり、直射日光を遮った状態で車室内を換気することができます。  
オプション: 2.8 TFSI quattro  
3.0 TFSI quattro/3.0 TFSI quattro S-line



**リヤセンターアームレスト(カップホルダー付)**  
シートと一体設計されており、通常はシートバックに収納されています。2個のカップホルダーと小物入れもアームレスト内に装備しています。



**ハンズフリーテレフォンシステム**  
MMIマルチメディアインターフェイスにハンズフリーテレフォンシステムを内蔵。専用ケーブルに接続するだけでハンズフリー通話ができます。また、Bluetooth対応の携帯電話®ならワイヤレス接続が可能。携帯電話を靴やポケットに入れたままでも、快適に通話できます。  
※別途アクセサリにて専用アダプターをご購入いただくことが必要となります。

## Equipment



**ラゲッジカバー(ラゲッジパーティションネット (Avant))**  
ラゲッジルームの目隠しとして使用できるラゲッジカバー。ハンドルをもって引くだけの簡単操作です。またラゲッジ内の荷物が、急ブレーキの際などに車内に放り出されるのを防ぐラゲッジパーティションネットを標準装備しています。



**カーゴレール(可動式荷物固定フック) (Avant)**  
後席のリリースロック機構により2分割で前方へ倒れるリヤシート。トランクに入りきらない長い荷物も積載可能で、リヤシートバックをすべて倒せば最大962ℓ (Sedan)のトランク容量を確保できます。  
※写真のカーペット色は本国仕様のため、日本仕様とは異なります。



**オートマチックテールゲート(角度記憶機能付) (Avant)**  
ボタン操作だけで、トランクを電動で軽やかに静かに開閉します。開けるときには、リモートコントロールキーや運転席のドアトリム上のボタン、またはトランクに設けられているソフトタッチボタンを。閉めるときには、トランクの内側にあるボタンを押すだけです。さらに、開放時の角度を記憶できるオープニングアングル プログラムも備えています。



**12V電源ソケット**  
携帯電話の充電や小型テレビの電源として使用でき、行動範囲を広げます。  
※写真のカーペット色は本国仕様のため、日本仕様とは異なります。



**車速感应式4段間欠フロントワイパー (レインセンサー付)**  
オンにしておくとフロントウインドーに当たる水滴を感知し、自動的にワイパーを作動。雨量に応じて、間欠作動間隔や作動速度を自動調整します。センサー感度も調整することが可能です。雨が降り始めたときはもちろん、前方の車両が水たまりなどではね上げた泥水などで突然に視界を奪われたときなどにはすくさま自動作動。良好な前方視界を取り戻し、安全性を確保します。



**電動格納&調整式 ヒーター付 自動防眩 助手席側リバーズモード付ドアミラー**  
電動による格納、調整が可能で、内蔵されたヒーター機能がミラーの曇りを防止するドアミラー。視認性の高いLEDのターンシグナルを内蔵しています。また、セレクトレバーをR位置(後退)に入れるとミラー表面が少し下向きに自動調整され、車両の側面が見やすくなり、駐車する際に後方確認が容易になります。



**LEDポジションライト**  
高い視認性で安全性を向上させるとともに、スポーティなフロントフェイスを際立たせるLEDポジションライト。さらにLEDは従来の白熱電球と比べて高い耐久性と優れた省エネ効果を発揮し、エネルギー消費量を約50%カットします。



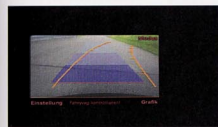
**LEDブレーキランプ/テールランプ**  
ブレーキランプ/テールランプにもLEDを採用。素早く点灯し、視認性も高いので、ブレーキなどの挙動を後方ドライバーにいち早く知らせます。さらに、長寿命や省エネルギー、省スペースなど、数多くのメリットを兼ね備えています。



**ルーフレール (Avant)**  
ルーフレールは、ルーフパネルに一体化することで空気抵抗を減らすエアロダイナミクスを追求。最大積載量100kgの機能性ととも、Avantならではの美しいサイドビューを形成します。



**スポーツサスペンション**  
スプリングやショックアブソーバーを強化し、ロードダイナミクスを高めたスポーツサスペンション。TFSIエンジンのパワーとトルクをフルタイム4WDシステムquattroが忠実に4輪に伝達し、スポーツサスペンションが切れ味鋭いハンドリングをもたらします。  
3.0 TFSI quattro  
オプション: 2.8 TFSI quattro (S-lineパッケージ)



**APS (フロント・リヤセンサー/リヤビューカメラ付)**  
テールゲートハンドルの目立たない位置に高感度リヤビューカメラを装備。車両後方130度もの範囲の映像をMMIディスプレイに表示します。ドライバーはディスプレイを通して車両後方付近の死角を確認できるため、障害物をいち早く察知でき、より正確な後方操作が可能に。またフロントとリヤのバンパーに備えた超音波センサーが障害物との距離を測定。アラーム音とモニター上のイラストによってその距離を段階的に知らせます。※パノラマには、※4目録による後方確認を行ってください。  
3.0 TFSI quattro / 3.0 TFSI quattro S-line  
オプション: 2.8 TFSI quattro (S-lineパッケージ)



**ISO FIXチャイルドシートマウント (リヤ左右)**  
ISO FIX チャイルドシートを簡単に、そして確実に取り付けられる、リヤシート外側用の固定装置。万一の衝突時に保護性能を保ちます。  
※チャイルドシートは付属していません。  
※写真のカーペット色は本国仕様のため、日本仕様とは異なります。



**5スポークVデザイン アルミホイール (8J×18インチ) +245 / 40R18タイヤ**  
2.8 TFSI quattro



**10スポークスターデザイン アルミホイール (8J×18インチ) +245 / 40R18タイヤ**  
3.0 TFSI quattro



**20スポーク アルミホイール (8.5J×19インチ) +255 / 35R19タイヤ**  
3.0 TFSI quattro S-line

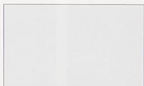


**5スポーク アルミホイール (8J×18インチ) +245 / 40R18タイヤ**  
オプション: 2.8 TFSI quattro (S-lineパッケージ)

Body Colours ボディカラー



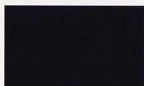
ファントムブラック パールエフェクト\*1 (L8)



アイビスホワイト (T9)



アイスシルバーメタリック (P6)



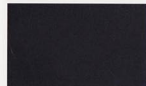
ナイトブルー パールエフェクト\*1 (7X)



CORDブルーメタリック (S0)



ウィザードグレーメタリック (O4)



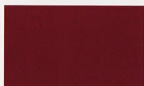
アイススターグレーメタリック (X1)



ダークブラウンパールエフェクト (9X)



ボラーブルーメタリック (6A)



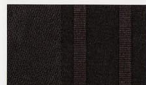
ガーメントレッドパールエフェクト\*1 (9C)



ディープグリーンパールエフェクト\*1 (3W)

オプション\*1

Interiors シートカラー/生地



ブラック/アルカナクロス (GD)



ブラック/本革 (ミラノ) (GD/OE)



アマレットブラウン/本革 (ミラノ) (LR)



カルダモンベージュ/本革 (ミラノ) (GX)

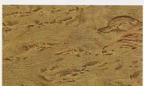


ブラック/スプリントクロス&本革 (QE)

Decorative Inlays デコラティブパネル



ウォールナットウッド



パーチベージュウッド



ピアノフィニッシュブラックウッド

Combination Menu ●推奨組み合わせ

モデル	シート生地	インテリアカラーコード	ボディカラー													
			デコラティブパネル	コード	L8	T9	P6	7X	S0	O4	X1	9X	6A	9C	3W	
A6 2.8 FSI quattro A6 Avant 2.8 FSI quattro	SEパッケージ*1	アルカナクロス	GD	ウォールナットウッド	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		本革 (ミラノ)	GD	ウォールナットウッド	●	●	—	—	—	●	—	—	—	●	—	—
		本革 (ミラノ)	LR	ウォールナットウッド	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		本革 (ミラノ)	GX	パーチベージュウッド	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	●	●
A6 3.0 TFSI quattro A6 Avant 3.0 TFSI quattro	S-lineパッケージ*1	スプリントクロス&本革	QE	ピアノフィニッシュブラックウッド	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		本革 (ミラノ)	QE	ピアノフィニッシュブラックウッド	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		本革 (ミラノ)	GD	ウォールナットウッド	●	●	●	—	●	—	—	—	—	●	—	—
		本革 (ミラノ)	LR	ウォールナットウッド	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—
A6 3.0 TFSI quattro S-line A6 Avant 3.0 TFSI quattro S-line		本革 (ミラノ)	QE	ピアノフィニッシュブラックウッド	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—

上記以外につきましても、ご用意できる組み合わせがございます。その場合は受注生産となります。詳しくはAudi正規ディーラーへお問い合わせください。\*1 オプション

インテリアカラー

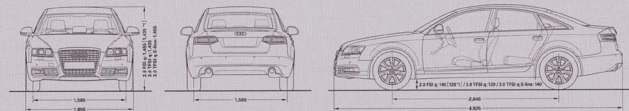
コード	シート&ドアトリム	ダッシュボード(上部/下部)	ステアリング&セレクトノブ	天井	カーペット生地
GD	ブラック	ブラック/ブラック	ブラック	スターシルバー	ブラック
LR	アマレットブラウン	ブラック/ブラック	ブラック	アマレットブラウン	ブラック
GX	カルダモンベージュ	トープベージュ/カルダモンベージュ	タラベージュ	リネンベージュ	カルダモンベージュ
QE	ブラック	ブラック/ブラック	ブラック	ブラック	ブラック



## Audi A6 Specifications 主要諸元

車名	A6 2.8 FSI quattro	A6 3.0 TFSI quattro	A6 3.0 TFSI quattro S-line	
型式	ABA-4FCCES	ABA-4FCAJB	ABA-4FCAJA	
ハンドルの位置	右	右	右	
寸法・重量	サイズ:全長×全幅×全高 (mm) ホイールベース (mm) トレッド(フロント/リア) (mm) 最低地上高 (mm) 車両重量 (kg)*2 トランク容量 (L) (VDA値) 容積定員 (名) 最小回転半径 (m) 10-15モード燃費 (km/L) *3 CO2排出量 (km/L) *3 燃費向上対策	4,925X1,855X1,455 (1,435 *1) 2,845 1,585/1,590 140 (120 *1) 1,840 546 5 5.7 9.4 253.5 防内音響抑制 電子スタビリティコントロール 2ステージインテークマニホールド 可変カムシャフトコントロール	4,925X1,855X1,455 2,845 1,585/1,590 120 1,840 546 5 5.7 9.4 253.5 防内音響抑制 電子スタビリティコントロール 2ステージインテークマニホールド 可変カムシャフトコントロール	4,925X1,855X1,455 2,845 1,585/1,590 140 (120 *1) 1,840 546 5 5.7 9.4 253.5 防内音響抑制 電子スタビリティコントロール 2ステージインテークマニホールド 可変カムシャフトコントロール
エンジン	エンジン型式 総排気量 (cc) エンジン種類 ボア×ストローク (mm) 圧縮比 燃料供給装置 燃料供給装置 最大出力 [ネット] 最大トルク [ネット] 燃料タンク容量 (L) 使用燃料	CC6 2,772 V型6気筒DOHC 84.5 x 82.4 12.0 電子式 162kW (220ps) / 5,750-6,800rpm 200Nm (28.8kgm) / 3,000-5,000rpm 80 無鉛プレミアムガソリン クワトロ (7.9L/9.4km/h)	CCAJ 2,994 V型6気筒DOHC スーパーチャージャー 84.5 x 89.0 10.0 電子式 213kW (290ps) / 4,850-6,800rpm 420Nm (42.8kgm) / 2,500-4,850rpm 80 無鉛プレミアムガソリン クワトロ (7.9L/9.4km/h)	CC6 2,772 V型6気筒DOHC 84.5 x 82.4 12.0 電子式 162kW (220ps) / 5,750-6,800rpm 200Nm (28.8kgm) / 3,000-5,000rpm 80 無鉛プレミアムガソリン クワトロ (7.9L/9.4km/h)
駆動方式	ミッション 実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	ミッション 実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	ミッション 実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	ミッション 実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)
諸元値	実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	

\*1 「S-lineパッケージ」装着の場合です。 \*2 「電動チルト式2ウェイガラスルーフ」装着の場合は20kg増となります。  
\*3 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件（気象、道路、車両、運転、整備などの状況）が異なると、それに従って燃料消費率が異なります。

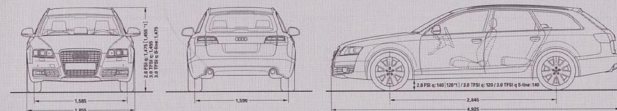


\*1 「S-lineパッケージ」装着の場合です。  
単位: mm

## Audi A6 Avant Specifications 主要諸元

車名	A6 Avant 2.8 FSI quattro	A6 Avant 3.0 TFSI quattro	A6 Avant 3.0 TFSI quattro S-line	
型式	ABA-4FCCES	ABA-4FCAJB	ABA-4FCAJA	
ハンドルの位置	右	右	右	
寸法・重量	サイズ:全長×全幅×全高 (mm) ホイールベース (mm) トレッド(フロント/リア) (mm) 最低地上高 (mm) 車両重量 (kg)*2 トランク容量 (L) (VDA値) 容積定員 (名) 最小回転半径 (m) 10-15モード燃費 (km/L) *3 CO2排出量 (km/L) *3 燃費向上対策	4,925X1,855X1,475 (1,455 *1) 2,845 1,585/1,590 140 (120 *1) 1,900 565-1,660 5 5.7 9.4 253.5 防内音響抑制 電子スタビリティコントロール 2ステージインテークマニホールド 可変カムシャフトコントロール	4,925X1,855X1,475 2,845 1,585/1,590 120 1,900 565-1,660 5 5.7 9.4 253.5 防内音響抑制 電子スタビリティコントロール 2ステージインテークマニホールド 可変カムシャフトコントロール	4,925X1,855X1,475 2,845 1,585/1,590 140 (120 *1) 1,910 565-1,660 5 5.7 9.4 253.5 防内音響抑制 電子スタビリティコントロール 2ステージインテークマニホールド 可変カムシャフトコントロール
エンジン	エンジン型式 総排気量 (cc) エンジン種類 ボア×ストローク (mm) 圧縮比 燃料供給装置 燃料供給装置 最大出力 [ネット] 最大トルク [ネット] 燃料タンク容量 (L) 使用燃料	CC6 2,772 V型6気筒DOHC 84.5 x 82.4 12.0 電子式 162kW (220ps) / 5,750-6,800rpm 200Nm (28.8kgm) / 3,000-5,000rpm 80 無鉛プレミアムガソリン クワトロ (7.9L/9.4km/h)	CCAJ 2,994 V型6気筒DOHC スーパーチャージャー 84.5 x 89.0 10.0 電子式 213kW (290ps) / 4,850-6,800rpm 420Nm (42.8kgm) / 2,500-4,850rpm 80 無鉛プレミアムガソリン クワトロ (7.9L/9.4km/h)	CC6 2,772 V型6気筒DOHC 84.5 x 82.4 12.0 電子式 162kW (220ps) / 5,750-6,800rpm 200Nm (28.8kgm) / 3,000-5,000rpm 80 無鉛プレミアムガソリン クワトロ (7.9L/9.4km/h)
駆動方式	ミッション 実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	ミッション 実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	ミッション 実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	ミッション 実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)
諸元値	実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	実燃費 1速/2速/3速/4速/5速/6速/保速 燃料消費率 クワトロ (7.9L/9.4km/h)	

\*1 「S-lineパッケージ」装着の場合です。 \*2 「電動チルト式2ウェイガラスルーフ」装着の場合は20kg増となります。  
\*3 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件（気象、道路、車両、運転、整備などの状況）が異なると、それに従って燃料消費率が異なります。



\*1 「S-lineパッケージ」装着の場合です。  
単位: mm

ナビロッドキーシステム中心駆動ベアラーは、電流により電磁込み込みベアラー等の駆動用電子機器に影響を及ぼす恐れがあります。  
詳しくはAudi 正規ディーラーまたはオーディオコミュニケーションセンターまでお問い合わせください。

オプション装備について ● 生産の都合上、受注発注となる場合があります。  
● 二次交貨時期、生産の都合上、ご注文いただいた日より納期までに最長約1ヶ月かかる場合があります。  
● トイレットの生産の都合上、発注に影響が発生する場合があります。  
● ご注文いただいた時期により、お客様に届く前に仕組変更、形式変更、特別仕様等がご案内される場合があります。  
● 詳しくはAudi 正規ディーラーへお問い合わせください。

● 道路運送車両法に基づき保安基準に適合させるため、ミラー、ヘッドレスト、灯火類等改修箇所によって行われる改造により、納入車両はカタログに記載された写真と一部異なる場合がありますので、ご了承ください。  
● カロログ写真は、日本と異なる国では仕様や色合いが異なる場合があります。  
● ボディカラー、シートカラーは印刷物の性質上、実際の色とは異なって見える場合があります。

※ 本仕様・諸元値は予告なく変更される場合があります。 ※ 無鉛プレミアムガソリン・発売に基づく、国土交通省の届出値数値です。

## — Vorsprung durch Technik —

## “未来を切り拓く先進技術”で、環境保護・省資源化に取り組むAudi。

Audiが誇る先進テクノロジーの数々は、ただドライビングプレジャーを高めるためのものではありません。

世界に先駆けて導入したエアロダイナミクス、高出力と高効率を両立したFSIテクノロジー、

そして軽量でありながら高い剛性を誇るASF（アウディスペース フレーム）、これらはすべて高い燃費効率をもたらし、

走行時のCO<sub>2</sub>削減に大きく貢献しています。またAudiは、車両の生産過程においても

徹底的なエネルギー管理による環境負荷の低減や、さらなる省資源化に向けた様々な取り組みを進めています。

時代の最先端を走る自動車メーカーが、次代のためにすべきことは何か。

先進的なテクノロジーと熱意で、Audiは地球規模の課題に応え続けます。



### クルマが走り出す前から始まっている、Audiの環境対策。

#### 雨水の利用で、工場からの廃水を69%削減。

水資源を無駄にしないため、Audiはインゴルシュタット工場において雨水の使用を推進しています。地下に設置した巨大な貯水槽に雨水を集めて利用することで貴重な真水の使用を削減。さらに、使用される水の96.3%がクロストループ（閉鎖循環システム）に戻されて再利用されます。これにより、クルマ1台の製造に当たり排出される水の量は、1988年の4.9立方メートルに対し、2007年には1.5立方メートルまで削減されました。

#### 熱資源の有効利用で、CO<sub>2</sub>排出量を15,000t以上削減。

Audiグループ内における総エネルギー消費量は、車両の生産台数が増加したにもかかわらず、2007年にも前年と変わらない水準を保ちました。それは様々な熱資源を有効活用した結果です。廃棄物の加熱再処理や排熱に關して生まれる熱を引込む「長距離ヒーティング」、さらに天然ガスを使用した発熱や発電も併用、生産計画の段階からエネルギーマネージメントを推進し、15,000t以上のCO<sub>2</sub>排出量の削減を実現したのです。

#### 最新の汚染防止技術と水性塗装方法により、有機化合物を削減。

インゴルシュタット工場とネッカーズルム工場の塗装部門では、最新の汚染防止技術と塗装方法を採用しており、現在のAudi車の塗装には、一番上のクリア層を除いて、有機溶剤をほとんど含まず、鉛を一切含まない水性塗料が使用されています。これらの取り組みにより、インゴルシュタット工場でクルマ1台を生産する際に有機化合物から排出される物質は、1988年の0.4kg（約296オンス）から大幅に削減され、2007年には1.5kg（約52.9オンス）、約82%もの削減を実現しました。

#### 先進の廃棄物管理で実現した、96.9%のリサイクル率。

2007年、Audiは製造過程で発生した廃棄物のうち96.9%の再利用を実現しました。つまり実際に産業処分された素材は、わずか3.1%。この結果は、ソフトウェアによってサポートされた先進的な廃棄物管理方法の採用によるものです。組み立てラインから出る通常の廃棄物に關しては、きわめて効率的な回収プロセスが生まれ、不定期に出る廃棄物は必要に応じて回収を行う。このシステムが分別の質を向上させ、高いリサイクル率を達成したのです。



様々な環境対策を実現するインゴルシュタット工場



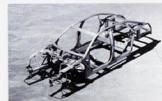
TFSI Engine



LEDポジションランプ



96.9%を達成したリサイクル率



ASF（アウディスペース フレーム）



TDI Engine

### エコロジーとダイナミクスを両立する、数々の革新技术。

#### スポーティな走りと優れた環境性能を両立するFSI®テクノロジー。

Audi独自の産物テクノロジーにより、シリンダー内に燃料を直接噴射し、一滴残らずパワーへと昇華する最新のパワーユニット、FSIエンジン。必要最小限の燃料で高出力と高トルクを生み出すことで、高い燃費効率を確保。結果としてCO<sub>2</sub>排出量の削減に大きく貢献します。このテクノロジーにターボチャージャーを組み合わせた2.0 TFSIエンジンは2008年までの年連続でインターナショナル・エンジン・オブ・ザ・イヤーを受賞するなど、そのポテンシャルと環境性能が世界中で高く評価されています。

#### 燃費とCO<sub>2</sub>排出を削減する軽量ボディ、ASF®（アウディスペース フレーム）。

安全・環境対策の観点から車重が増える傾向にあるなか、Audiは世界に先駆けてアルミニウムフレームの開発に着手。ASF（アウディスペース フレーム）は、A8のボディで初採用された高強度アルミニウムフレーム構造体です。このフレーム構造にボディパネルを一体化させる事で、高剛性と飛躍的な軽量化を両立。ドライビングダイナミクスを向上させるとともに、燃費の向上とCO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献しました。

#### 燃費効率を向上させる、優れたエアロダイナミクス。

走行中の車体には、常に空気抵抗が作用しています。特に高速走行中は、タイヤと路面の摩擦抵抗より空気抵抗のほうが大きな障害となり、燃費や高速運転性能低下の原因となります。Audiはモータースポーツの経験をもとに、世界に先駆けてエアロダイナミクスの向上に着手。度重なる風洞実験で生み出されるエアロダイナミクスボディが、優れた走行性能と卓越した燃費効率をもたらし、CO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献しています。

#### エネルギー消費を抑えるLEDランプ。

従来のフィラメントバルブに比べ、高い耐久性と優れた省エネルギー効果を実現するLED（発光ダイオード）、AudiはLEDをポジションランプに採用することでエネルギー消費量を約50%カットしています。また、LEDは車からの視認性も非常に高く、安全性の向上にも大きく貢献しています。

### 未来を切り拓く、さらなる環境性能の開発。

#### ハイパフォーマンス・ウルトラ・クリーン・ディーゼル、TDI®。

Audiはさらなる環境性能を目指して、超低排出ガスシステムを搭載する3.0 TDIエンジンを2010年を目途に日本市場へと導入します。プレミアムSUV、Q7に採用されるこのパワーユニットは、176kW（240ps）の出力と550Nmのトルクを1,750 - 2,750rpmという低回転域から生み出し、あらゆる回転域でダイナミックなパワーを発揮。しかも平均燃費11.0km/lを記録し、世界で最も厳しい排ガス規制をクリアします。躍動的なドライビングと驚異的な低燃費の両立、これこそが環境課題に対するAudiの新たな解答です。

#### 新世代バイオ燃料を世界に先駆けて採用。

従来のディーゼル燃料と比較して、ほぼ90%のCO<sub>2</sub>排出量の削減を期待されている次世代のバイオ燃料。2008年のランタン24時間耐久レースにおいて、Audiは参戦するR10に、このバイオ燃料を世界に先駆けて採用しました。またバイオエタノールや水素燃料など、環境負荷が極めて低い燃料の研究・開発にも積極的に関与。CO<sub>2</sub>削減に向けたエネルギー開発を進めています。

## Carbon Offset

CO<sub>2</sub>を削減する新しい考え方

企業活動や日常生活で排出されるCO<sub>2</sub>を、植林事業などのCO<sub>2</sub>削減事業へ投資、相殺していくカーボンオフセット。Audiは輸入車で初めて、この活動を推進しています。

Audiとともに始まる、洗練のライフスタイル

## Audi Ambassador Club

Audiオーナーになられた瞬間から、より豊かな生活が広がります。

安心で快適なカーライフ、オーナーの方々へふさわしい上質な時間をご提供するために、Audiはサービスにも一切の妥協を許しません。

上質を極めたサービスが、あなたのライフシーンに彩りを与えます。さらに賢沢に、さらに軽快に。

大人が心から楽しめる、贅沢なひと時を。



### Audi magazine

アウディマガジン

欧州や日本におけるアウディ最新情報をはじめ、四季の情景や話題の人物のインタビューなど、上質な情報満載の季刊誌です。ゆったりとした時間の流れをお楽しみください。

### Audi Driving Experience

アウディドライビングエクスペリエンス

インストラクターの指導のもとに、運転中に起こりうる様々なシチュエーションを体験し、その対処法が学べます。アウディならではの先進技術を感じてください。



### Audi Event

芸術イベントスポーツイベント

前衛的な美術展、上質なクラシックコンサート、日常を忘れて楽しむゴルフーナメント。アウディがサポートする数多くのイベントに、オーナーの方々をご招待・ご優待いたします。

### Audi Ambassador Club Website

アウディアンバサダークラブウェブサイト

Audi Ambassador Cardやポイントプログラムのご案内、音楽イベントの情報などを、ご自宅からでもオフィスからでも、気軽にチェックできます。



お問い合わせ Audi Ambassador Club アウディコミュニケーションセンター 0120-598106

この1枚が、ワンランク上のライフステージへ。

### Audi Ambassador Card

アウディアンバサダーカード

Audiオーナーには、それにふさわしいカードを、Audi Ambassador Cardは、クレジットカードとしての機能にとどまらず、多彩なサービスを備えています。国内、海外を自由に飛び回るあなたをサポートします。

#### ○ Audi ポイントプログラム

加盟店でのご利用金額によりポイント蓄積。ポイント数に応じて、純正アクセサリ購入・車検時のキャッシュバックやオリジナルグッズとの交換を行います。

#### ○ Audi ETC カード

全国主要高速道路の料金をノンストップで通過できるETCカードを、オリジナルデザインで。年会費は無料。スムーズなドライブをお楽しみください。

#### ○ 心強い保険サービス

国内はもちろん海外でも安心な損害保険に自動加入。保険料は無料で、傷害はもちろん携行品損害など幅広く補償。行動力あるあなたをサポートします。

#### ○ 空港ラウンジサービス

国内要所の空港にある専用ラウンジを無料でご利用になれます。ソフトドリンクやメッセージ取り次ぎサービスなどもあります。

#### ○ 海外日本語サービス

ホテルやゴルフ場の予約から、急な病気の対応に至るまで、スタッフが日本語でサポート。カードを紛失した場合には現地でもカードを緊急発行します。

Audi Ambassador Cardに関するお問い合わせ先

Audi カードインフォメーションセンター

0120-513553 (9:00 a.m.~5:30 p.m. 土・日・祝日も営業)



安心を高め、ドライビングの喜びを深めます。

### Audi Freeway Plan

アウディフリーウェイプラン

ドイツ本国の厳しい安全基準と最新技術に基づく、安心のメンテナンスサポートプログラム。いつもベストコンディションで、最高のドライビングを。Audiならではの信頼にお任せします。

#### ○ メンテナンス無料

新車登録日から3年間(走行距離5万km以内)にわたって、「メーカー指定点検」「指定交換部品の交換」「指定消耗部品の交換」等をすべて無料でご提供。

#### ○ 法定点検無料

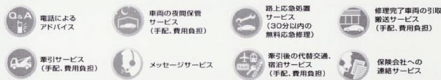
1年目及び2年目の法定1年点検を無料でご提供。※3年目以降の車検整備、プログラム規定以外の部品交換、規定時期以外の点検・整備は除きます。

### Audi Emergency Assistance

アウディエマージェンシーアシスタンス

トラブルは、時間と場所を選びません。24時間365日、“もしも”の事態に備えて専門オペレーターが待機し、即座に様々な手配を行います。

#### <安心のサービス例>



※諸条件によりサービス適用外になる場合や、費用をお客様にご負担いただく場合もあります。

※サービスの手配は、アウディジャパンカスタマーサービスのオペレーターが行います。なお、路上応急処置サービス、牽引サービス等は、契約業者が行います。

※適用地域:日本全国(一部離島を除く)



### 3 Years Warranty

3年間の長期保証

定期点検整備を実施し、正しい取り扱いを行った車両で、部品の材質や製造技術上に起因する故障が発生した場合、正規ディーラー指定サービス工場にて、無料で修理いたします。

○ 一般保証 (新車登録日から3年間/走行距離無制限)

○ 塗装の保証 (新車登録日から3年間)

○ 錆穴の保証 (新車登録日から12年間)

○ 純正部品の保証 (部品購入日から2年間)

※各保証内容は、ご購入時にお渡しする保証書に準じます。

#### Audi A6 カタログについて

- 道路運送車両法に基づく安全基準に適合させるため、ミラー、ヘッドレスト、灯火類等改善箇所によって行われる改造により、納入車両はカタログに記載された写真と一部異なる場合がありますので、ご了承ください。
- カタログ写真は、日本7箇所ある車両とは仕様異なる場合があります。
- 本仕様・価格等は予告なく変更される場合があります。
- ボディカラー・シートカラーは印刷インクの種類上、実際の色とは異なって見える場合があります。

生産について ● 注文受付時期、生産の都合上、ご注文をいただいた日から納期までに最長約5ヶ月かかる場合があります。

● トヨタ賞での生産の都合上、交付に制限が発生する場合があります。

● ご注文いただいた日付順により、お客様に納車される前に仕替え、年式変更、特別仕様車等がご案内される場合があります。

● 詳しくはAudi 正規ディーラーへお問い合わせください。